

応募申込日：平成 年 月 日

第1回 JAPANコンストラクション国際賞 応募申込書

建設プロジェクト部門

I 応募者概要

1. 会社名	
2. 所在地	〒
3. 連絡先	ご担当者名： 部署： 電話番号： FAX番号： e-mail：

II プロジェクト概要

1. プロジェクト 名称（和文名 及び英文名）	
2. 所在国・都市	国 都市
3. プロジェクト 関係者	発注者：
	設計者：
	施工者：
	（上記の分類に合致しない場合は、以下の空欄を使用して下さい。）
4. 工期	着工： 年 月 完工： 年 月
5. 総事業費	
6. 応募企業担当 部分	
7. 担当部分以外 の部分の関連 企業	（当該部分について応募資料に含める場合のみ記入して下さい。 了解を得た企業の企業名及び担当部署名を記入して下さい。）

<p>8. プロジェクトの諸元(概要説明、規模、工法、構造、開発面積、特徴等)</p>	
---	--

Ⅲ プロジェクトの特徴

1. 「質の高いインフラ」を実現したか。

○以下の項目に該当する事柄について記載して下さい（各項目について500字以内）。該当がない場合は、「該当なし」と記入して下さい（できる限り全ての項目について記載をお願いします）。

また、可能な限り仕様書の概要や報道記事、発注者からの評価等、客観的な資料を添付して下さい。

【項目1】

- ・効果的なガバナンス（透明性・コンプライアンス、工期遵守、契約管理等）
- ・信頼性のある運行・運転（運用時のノウハウを含めた提供等）
- ・ライフサイクルコストから見た経済性（維持管理コスト・耐久性に関する見込み、コスト管理、ICTの活用を含む建設時／運用時の生産性向上、品質管理等）
- ・インフラの安全性及び自然災害・テロ等に対する強靱性（インフラそのものの安全性、安全衛生管理、耐震性等）

【項目 2】

- ・ 現地労働者の雇用創出
- ・ 現地コミュニティへの技術・ノウハウの移転

【項目 3】

- ・ 社会・環境面での影響への配慮（施工中の渋滞回避、粉じん・騒音の防止、インフラの環境性能、バリアフリー、リサイクル、環境保護等）

【項目 4】

- ・ 国家・地域レベルの経済・開発戦略との整合性（連結性の強化、需要予測等に基づく中長期的な計画、国家・地域レベルでのセクター横断による経済・開発戦略等との整合性等）

【項目 5】

- ・ 民間部門を含む資金の効果的な動員

2. 我が国企業の優れた技術・ノウハウを活用し、海外におけるプレゼンス向上に寄与したか。

○以下の点について、詳細な事柄を記載して下さい（500字以内）。

また、可能な限り現地での報道や使用した技術・ノウハウに係る概要等、客観的な資料を添付して下さい。

- | |
|--|
| ①・現地コミュニティに「日本のプロジェクト」として認知されているか。
・現地社会から高く評価されているか。（交通渋滞の解消など現地社会への裨益やそれに対する住民の評価等） |
|--|

- | |
|--|
| ②・日本企業が優位性を持つ技術やノウハウ、人材育成などの強みが、プロジェクトの受注・実施にあたって重要な要素となったか。
・当該技術・ノウハウが関係者に評価されているか。（※受注に当たって発注者から高く評価された場合はその旨も記載。） |
|--|

3. 若年世代の興味・関心を高めるとともに、国際人材の育成に寄与したか。

○以下の点について、詳細な事柄を記載して下さい（500字以内）。

また、可能な限り広報資料や採用活動用資料に活用した例等、客観的な資料を添付して下さい。

①海外建設プロジェクトへの関心を高めたか。また、若手人材の建設・不動産業に対するイメージアップにつながったか。

②当該プロジェクトが国際人材育成に資するものであったか。その人材が、その後も海外事業や関連部署で活躍しているか。

4. 戦略性をもって取り組んだか。

○以下の点について、詳細な事柄を記載して下さい（500字以内）。

・マスタープラン等の上流段階からの関与、当該国への戦略的な長期進出による案件の獲得等、長期的・戦略性のある受注や事業の実施であったか。

添付資料

1. プロジェクトの写真を5枚まで、写真についての説明を2～3行で記述して下さい。
2. 上記「Ⅱ プロジェクトの諸元」を説明するために必要な図面等がありましたら、添付して下さい。
3. 上記「Ⅲ プロジェクトの特徴」の各項目について、技術的な事項も含め、記述内容を裏付ける客観的かつ簡潔な資料を添付して下さい。